型枠組立中、サポーターパイプから足を踏み外し転倒

転倒ー４

災害発生時記録	発生月日　時	7月31日(水)　17時15分			工事内容	築場桶門改築工事～型枠取付	
	被災者	職種	型枠工	経験年 41	所属	元請　直営　1次会社　1人親方　請負外契約	初期の対策状況含む事項(写真含)
	被災程度	右大腿骨骨折(全治3ヶ月)					
	災害発生状況(写真)	被災者はサポーターパイプの上に乗り、基礎コンクリート(H＝90cm)の型枠に天端面木を取り付ける作業を行っていたが、移動しようとした時、バランスを崩し背中から転倒した。　その際に型枠を固定するための単管パイプの下に右足のつま先が入り込み、固定された状態で転倒したため負傷した。					右大腿骨骨折で休業90日

番号	災害発生要因	人的要因	物的要因	管理的要因	同種工事の再発防止対策	コメント(追記・確認すべき事項)
1	不安定なサポーターパイプ等の部材に上がって無理な姿勢で作業をしていたこと。	○	◎		作業状況に見合った作業台を設けること。	高さの低い型枠組み立て作業において本事例のように安易にサポーターパイプや横締単管パイプに足を掛けて作業をするケースはよく見かけるがパイプが何らかの拍子で外れる場合があるため注意することが必要です。
2	移動時や昇降時に足元の確認を怠ったこと。	○			KY活動時に足元確認を徹底する。	

調査記入時の注意点ーー①　所属欄は5項目の該当する項目に○マークの記入　　②3要因(人的･物的･管理的)に関係･該当する要因に○ー重要要因と思われる事項に◎を記入してください。(添付要因資料参照)